

加治丘陵を歩く (2021/03/30)

杉山孝好

2020年12月のハイキング(鎌北湖)が終えて、次は真冬の1月を考えた時、路面が凍らず、歩きやすい所は加治丘陵の旧サイクリングコースが良いと思い、メンバーに次のコースはここにすると発表した。しかし、1月8日から緊急事態宣言が発出され、解除は3月まで延びたので、ハイキングは桜が満開の頃を狙って3月30日を決定しました。緊急事態宣言は解除され、今日の天気はくもり、気温は20℃くらい、桜は満開だった。

10時に仏子駅に7名が集まった。南口には広場がない為、3分くらい先にある公園へ移動して体操をした。周囲にはピンク色した枝垂れ桜が咲いており、いらっしやいと我々を歓迎してくれているようだった。

旧サイクリング用の北コースを辿った。山道であっても簡易舗装されており、とても歩きやすかった。しかし、所々に急傾斜地があり、電動アシスト自転車が普及していなかった時に、その斜面を上れたのか、事故は無かったのか気になってしまった。

メンバーの中に植物博士がおり、所々で解説してくれた。黄色い花が咲いていたのでヤマブキかな？と言うと、それはオウバイ(黄梅)と教えてくれた。ちょっと似ているが、ヤマブキはもう少し遅い5月ごろに咲く。今は八重の花が多いが、昔は一重だったとか。

桜山展望台へはショートカットのコースもあるが、簡易舗装された旧北コースにこだわって歩き、ほぼ予定通りに到着した。そこでは2名が我々の到着を待っていてくれ、顔が見えてくると急に元気が出てきた。展望台は5階建てのビルくらいの高さがあるだろうか。階段を上る途中では桜の木を真横から見られ、頂上まで上ると桜の木の上まで行けた。そして遠くまでの眺望。山並みがかすかに見える程度で、もう少し晴れていれば富士山が見られたが・・・ちょっと残念でした。ピクニックテーブルに座ってランチタイム。ワイワイガヤガヤとても賑やかである。おいしい食べ物に楽しい話、そして満開の桜と舞う花びらが揃い、心地よいひと時でした。

帰りは旧南コースである。途中で以前にハイキングクラブに属しパイロットをしていた齋藤さんの自宅そばを通ったので、メンバーの一人が電話をかけた。本人が出てきて久しぶりの再会をした。短時間でしたが、元気な姿が見られ、昔話で盛り上がりました。

今日のハイキングは歩くことが目的の人には物足りなかったかもしれませんが、昼食時や歩きながらの談話はとても楽しかったし、周りの桜やスミシなどたくさんの花々が色を添えてくれ、心が安らぐ一日でした。





